

## リーディングDXスクール事業 【実践事例】

沖縄市立諸見小学校（沖縄県）【指定校】

## 【取組内容】 自立した学習者へ導く第一歩 探究のサイクルによる課題解決授業

①テーマ「個別最適な学び」と協働的な学び」の一体的な充実

## 【探求のサイクル】

課題の設定、情報の収集、  
整理・分析、まとめ・表現

じゅぎょうの ながれ

2 年

## (1) 【かだいを きめる】

▶今日のかだい、ゴールをノートに書く

## (2) 【じょうほうをあつめる】

▶教科書 p 36 ①の もんだい

→もんだい文や イラストから 分かることを  
出す。▶チョコレート の数を かけ算をつかって もとめる  
ことができる？→(ヒント) 同じ数のまとまりを作ってみよ  
う!!!

## (3) 【せいり・なかまわけ】

▶教科書 p 37 「かずさんの考え」「そらさんの考  
え」

→二人の考え方は どんな考え方だろう？

## (4) 【まとめ・ふりかえり】

→この学習で分かったことは？

全学年で、統一した探究のサイクルを用いた授業を  
構成することで、児童が見通しを持ち、自立して学  
習できるよう促した。

～授業の流れ～

6 年

(1) 【課題の設定】「本時の課題」を  
確認、自分のめあてを入力する。

(スプレットシート)

(2) 【情報の収集】教科書から課題についてわ  
かることにキーワードに線を引いたり、書き込  
む。(教科書)※本文と図や写真の関係も結 う。  
動画、インターネット、本(3) 【整理・分析】見方・考え方も意識して、  
分かったことを整理する(ジャムボード)(4) 【まとめ・表現】ふりかえりを書く(スプ  
レットシート) → 交流する。

児童が「授業の流れ」を毎時確認し、主体的に学習を進められるようになった。